

新居浜市SDGs推進プラットフォーム会員のSDGsに関する取組状況

団体番号 (入会日順)	99	入会日	令和5年09月19日
団体名称	船木中学校		
代表者	校長 藤原 正治		
業種	教育		
所在地	〒792-0856 愛媛県新居浜市船木3754番地の1		
TEL	0897-41-6347		
SDGsについて 現在取り組んでいること	<p>『持続可能な発展を目指して、船木に生きる一人の人間としてどのように生きていけばよいか考えよう』という学校全体を通したテーマのもとに、地域を愛し、その発展を真剣に考える生徒の育成を目指す。「準絶滅危惧種であるニホンイシガメとその生息地である河川などの、本校区固有の自然を中心とした環境学習」と「進路学習や道徳における自己を見つめる学習」の2つを主軸として、全教育活動においてESDを実践し、先述した生徒の育成を図る。</p> <p>(1)「環境に関する学習」に関すること ○ ニホンイシガメが生息している船木校区の自然環境を保護する。 愛媛県立とべ動物園職員の指導のもと、ニホンイシガメの生息地域の保全活動に取り組む。1年生では、ニホンイシガメについて講演及び生息地域の観察活動を行う。2年生では、生息地である河川の生態系調査及びニホンイシガメの保全を啓発するポスターの制作を行う。3年生では、生息地にあるため池の調査を、愛媛県立とべ動物園、住鉱テクノロジー環境事業部、愛媛総合科学博物館、農業用水水利組合の協力を得て行う。(目標11・15) ○ 校区に花いっぱい環境をつくる。 地域と連携して、新居浜ICから国道までのガードレール下に花を植えたプランターを設置する。(目標11) ○ 地域の公共施設や福祉施設の環境整備に取り組もう。 夏季休業日及び冬季休業日に、生徒へ参加希望を募り、有志で公民館や近隣の福祉施設で清掃活動を行う。(目標11) (2)「自己を見つめる学習」に関すること ○ 職場体験学習や進路学習を通して、自分の適性を理解し、どのような形で社会に貢献できるか考える。(目標11) ○ 人権・同和問題学習や道徳を通して、自分の心と向き、人間性を高めていこうとする態度を養う。(目標11) ○ エコ・資源回収や生徒会活動、学校行事を通して社会に貢献できる行動力を身に付ける。(目標5, 10) (3)『船木校区ボランティア通帳』の運用を通して、地域や小学校との連携を強め、ボランティア活動全体を活性化させる。</p>		
目指しているゴール (今後目指したいゴール)			
SDGsについて 今後取り組みたいこと			